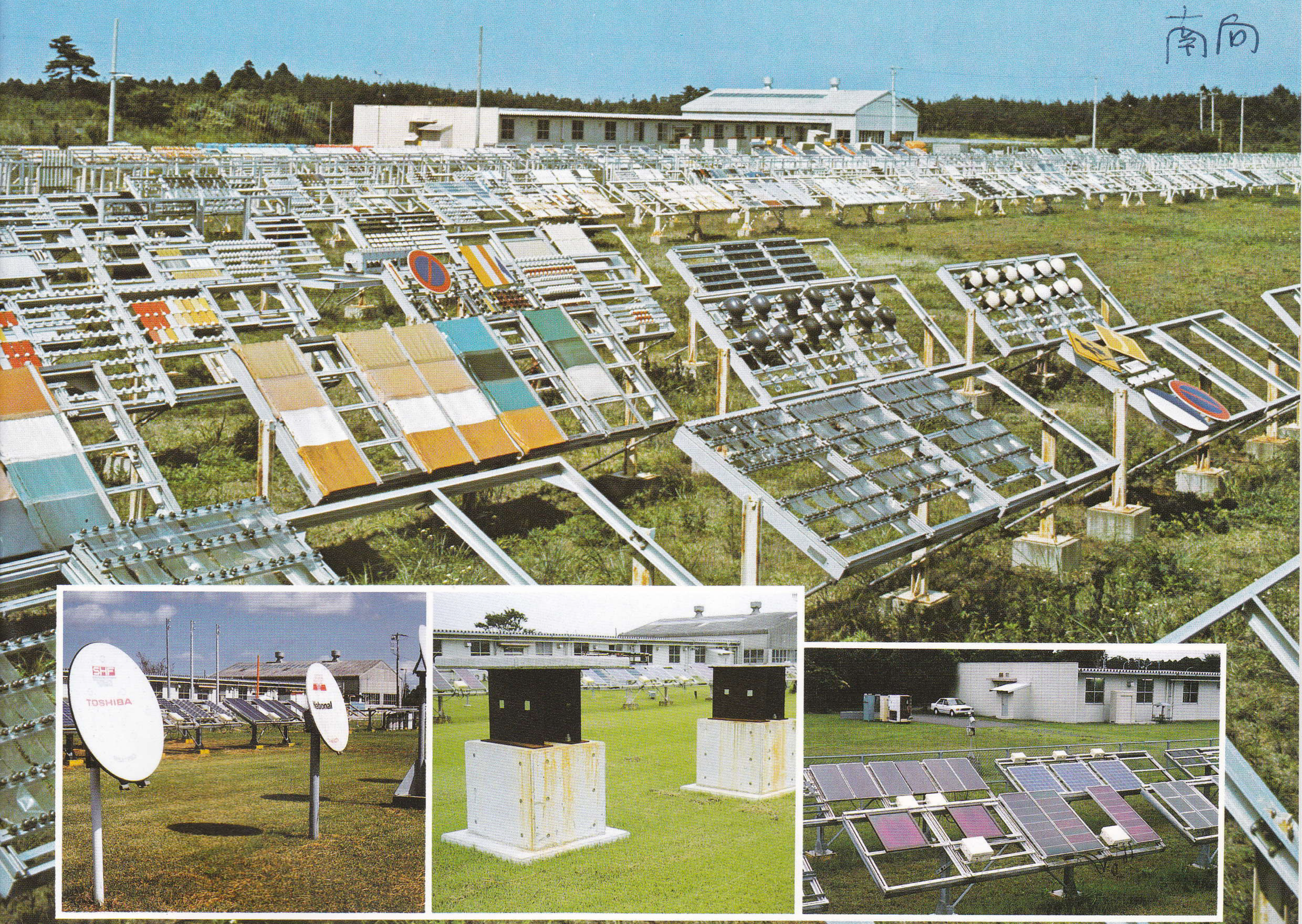


# 要 覧

一般財団法人 日本ウエザリングテストセンター

JAPAN WEATHERING TEST CENTER

南向



本部事務局 東京都港区芝公園一丁目3番7号 〒105-0011 電話 (03)3434-5528

Office 1-3-7 Shiba-Koen Minato-ku Tokyo Japan, 105-0011 Phone. (03)3434-5528

サンシャインカーボンアーク灯式促進耐候性試験における  
各種試験片の物性測定結果のまとめ

記録：JWTC 桑原圭介

(はじめに)

今回、3種類(ガラス、金属塗膜、木製塗膜)の試験片で、促進耐候性試験を受託し、各試験過程における、物性測定を実施した。各試験項目における、物性測定結果を以下に記述した。

1. ガラス試験片 (No. 1(プライマーとカットくん)、No. 2(カットくん))の耐候性試験後の分光透過率データまとめ

まず、No. 1(プライマーとカットくん)の分光透過率を図1に示す。測定データは、試験片1枚のうち2か所の平均値を曲線に表したものである。

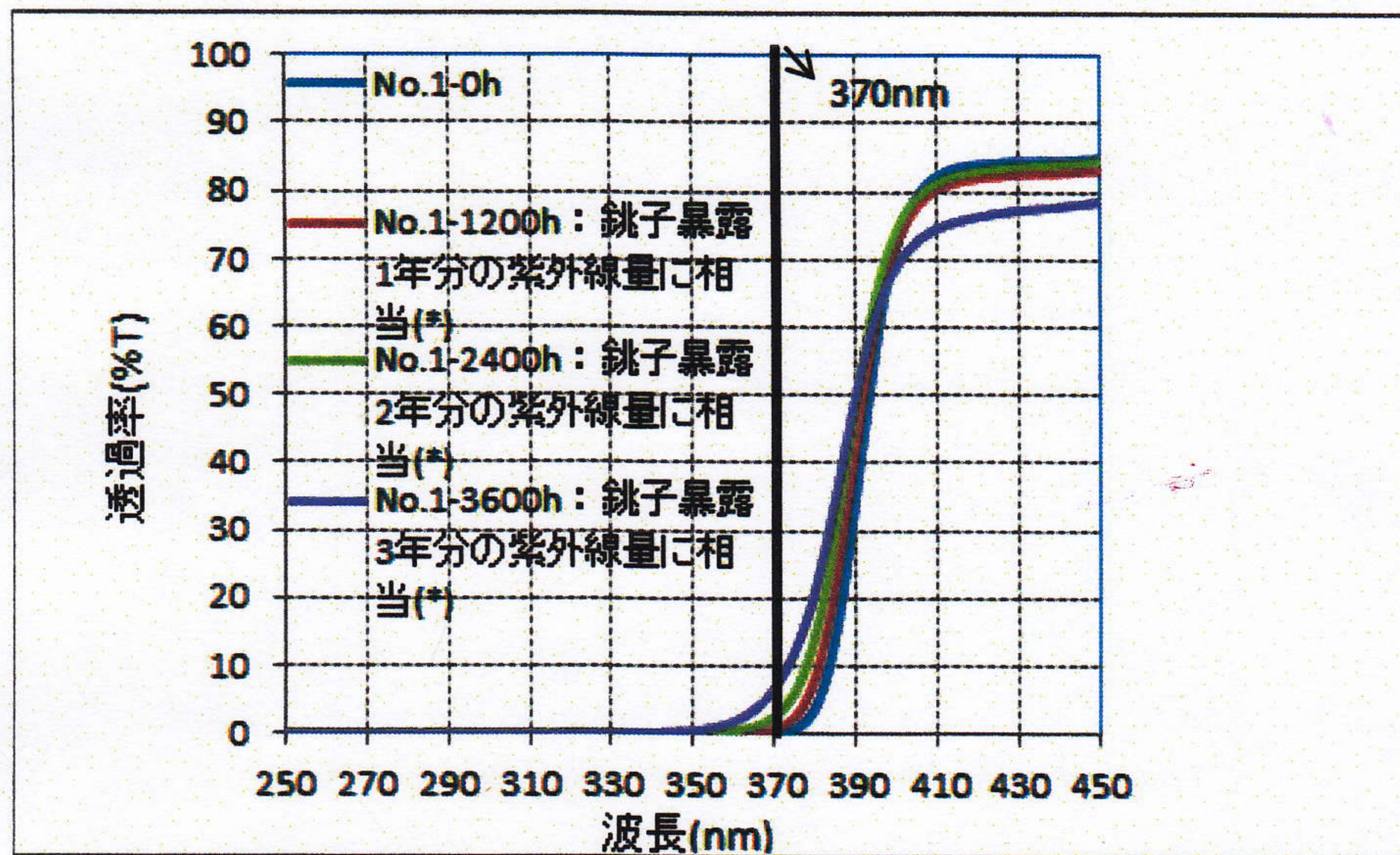


図1：No. 1(プライマーとカットくん)の耐候性試験における分光透過率の変化  
(\* )図内の凡例にある、相当時間については、別紙1を参照。

また、表1には、No. 1の370nmにおける透過率の計算結果表を示す。

表 1 : No. 1 の 370nm における透過率の計算結果表

試験時間	透過率(%)	370nm における紫外線カット率(%)
	2点の平均値	
0	0.137	99
1200	0.580	99
2400	2.590	97
3600	6.862	93

上の表より、370nm における紫外線カット率は、当センターで測定した透過率を使って求め、小数点以下を切り捨てて表示した。上記試験片の透過率の平均値は、2400 時間まで、370nm で、およそ 3%入っていたが、3600 時間まで、およそ 7%入っていた。よって、試験 3600 時間まで、約 93%の紫外線カット率の結果が得られた。

次に、No. 2(カットくん)の分光透過率を図 2 に示す。測定データは、試験片 1 枚のうち 2 か所の平均値を曲線に表したものである。

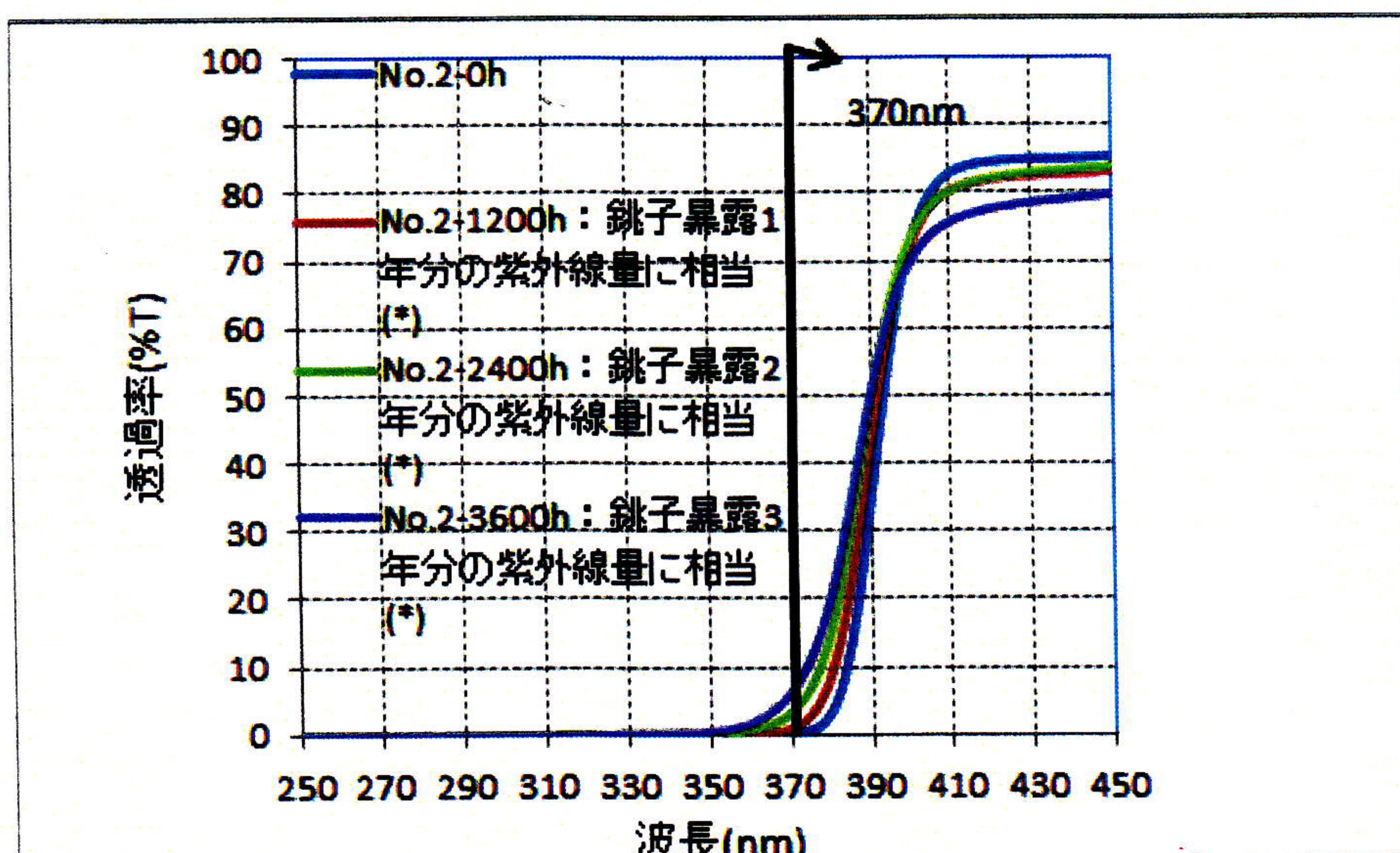


図 2 : No. 2(カットくん)の耐候性試験における分光透過率の変化

(\*) 図内の凡例にある、相当時間については、別紙 1 を参照。

また、表 2 には、No. 2 の 370nm における透過率の計算結果表を示す。

表 2 : No. 2 の 370nm における透過率の計算結果表

試験時間	透過率(%)	370nm における紫外線カット率(%)
	2点の平均値	
0	0.098	99
1200	0.844	99
2400	3.277	96
3600	6.298	93

上の表より、370nm における紫外線カット率は、当センターで測定した透過率を使って求め、小数点以下を切り捨てて表示した。上記試験片の透過率の平均値は、2400 時間まで、370nm で、およそ 4%入っていたが、3600 時間まで、およそ 7%入っていた。よって、試験 3600 時間まで、約 93%以上の紫外線カット率の結果が得られた。